

# 初の事業所巡視を実施

## 利用者の視点でチェック

10月6日 事業所利用委員会



事業所利用委員会は十月六日、第一回の事業所巡視にとりくみました。

委員会は、金沢の城北病院がとりくんでいる「病院ご意見番」の経験に学んで、尾張健康友会が運営している事業所が、利用者にとって便利で、しかも気持ちのいい施設になっているのかを点検しよう



参加者で打合せの上出発

うがいい。石だたみが根つこの力で押し上げられ、ガタガタになっていて危険。A病棟の壁・床が汚れている。A病棟のトイレの床がはげているなどでした。気が付いたことは病院の管理者に指摘しました。

全体としては、ものすごく気になることはありませんでしたが、建設してから二十五年経つA病棟の傷みや古さを感じました。こういう事をやって改善できるところは改善するようにしていくことが大切であると、改めて感じました。

事業所利用委員会  
柴田 伸治

# おしっこ の病気

## 身近な病気の数々

千秋病院

泌尿器科部長 瀧田 徹

### ① 膀胱炎

女性に多く見られ、また何回も繰り返す症例もあります。女性は尿道が短く、尿道口が膣や肛門に近いので細菌感染が起こりやすいからです。症状は排尿時の痛みや頻尿で、血尿になることもあります。発熱は原則としてありません。

### ② 前立腺炎

もちろん、男性にしかない病気です。この病気は、急性と慢性で

慢性の場合は尿の感染は少なく、殆どが原因不明です。激しい症状はありませんが、排尿

の事が多く、定期的な前立腺のマッサージが効果のある場合もあります。

### ③ 腎盂腎炎

腎臓に細菌の感染が

「おしっこの病気」は三回シリーズで連載します。ご期待下さい。

あつたり、排尿に異常があるケースでは薬が効きにくいことが多く、精密検査が必要で

は病状が異なります。急性前立腺炎は、尿道に侵入した細菌が前立腺に感染することに

の不快感や会陰部(陰嚢と肛門の間)の鈍痛が慢性的に続く事が多いようです。

おこり炎症を起した状態です。女性に多く、殆どは大腸菌による感染です。

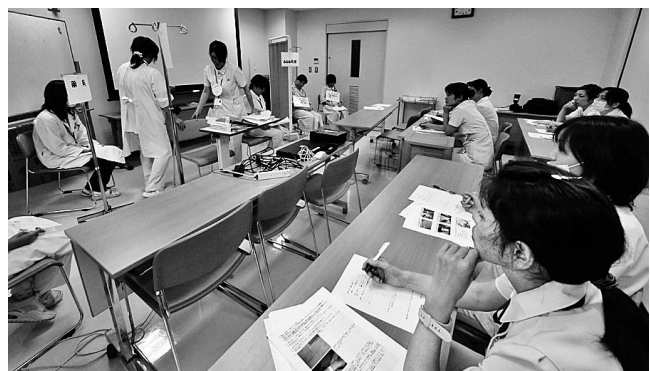
予防のためには普段から水分を多めにとり、排尿を我慢しすぎ

よって起こります。高熱や激しい排尿痛、尿意切迫などの症状がみ

治療は、どちらも抗生剤の投与が中心ですが、慢性の場合は難治

症状は、悪寒、38℃以上の高熱、腰痛などです。何度も繰り返す場合は、尿

路結石や尿路の奇形、膀胱の尿が腎臓へ逆流するなどの合併症がある



演じる方も観る方も真剣です

追跡、輸血に関する新しい安全情報、新人看護師の教育などです。委員会では、輸血を身近に感じ、理解を深めてもらうにはどうしたら良いか色々話し合いました。今回は、輸血の場面をロールプレイ(劇)にして間違いを指摘

## 輸血を学びなおす

千秋病院・輸血委員会

輸血の研修会を十月六日に二回、八日に一回と、八人が学習しました。計三回に分けておこな

採り入れた研修です。みんな「ここが〇〇です。」「ここが△△なっています。」など指摘し

「普段自分だけでは気が付かない事もあったです。」との感想がありました。

今回は、ロールプレイを通じて危険を指摘し、輸血に対する認識がさらに深まったと思います。輸血研修にとりくんで、輸血委員の私達もレベルアップできたと思います。

古田美江

## ボランティア募集

ボランティアの  
委員会  
コーナー

千秋病院、老健ちあきのデイケアや各事業所のサービスで利用者さんのお世話をお手伝いくださるボランティアさんを募集しています。

## ボランティア講座開講中!

(今からでも受講できます)

10月17日、今期第1回のボランティア講座が開かれました。

はじめに尾張健康友会の大村副理事長から千秋病院のボランティアの歴史や取り組みについてのおはなしがあり、メイン講座は「感染対策・インフルエンザの話」。千秋病院の泌尿器科部長で、感染委員長でもある瀧田徹医師から資料を用いて詳しく説明がありました。

ボランティア講座は、途中からの参加も可能で、出席単位の繰り越しもできます。公開講座(四面で紹介)も含め多数ご参加ください。

